

松波小学校だより

第1号
令和8年4月27日
能登町立松波小学校

地域とともに、子どもたちの未来を育む学校へ

校庭の木々も鮮やかな若葉に包まれ、季節の移ろいを感じる頃となりました。新年度が始まり、早くも3週間が過ぎました。お子様のご入学、ご進級、誠におめでとうございます。本年度も校長を務めます宮本秀人(松波小4年目)です。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、本年度は新1年生12名を迎え、全校児童54名、6学級で令和8年度の教育活動がスタートいたしました。また、新たに2名の教職員を迎え、新体制のもと、より一層充実した学校づくりに努めてまいります。

学校教育目標

◇「自ら学び心豊かに生きる健やかな児童の育成」

学校教育理念

◇「地域から応援される学校づくり」

本校の学校教育目標は、「自ら学び心豊かに生きる健やかな児童の育成」です。子どもたち一人一人が主体的に学び、人との関わりの中で心を育て、たくましく成長していく姿を目指しております。また、その実現に向けた学校教育理念として、「地域から応援される学校づくり」を掲げております。子どもたちの成長は、学校だけで完結するものではなく、家庭や地域とのつながりの中で、より豊かに育まれるものです。



そのために、まず大切にするのは、**安全・安心な学校づくり**です。

子どもたちの命を最優先に、日常の安全管理に加え、地震などの自然災害を想定した訓練や体制整備など、防災への取組を一層強化してまいります。次に、**確かな学力の育成**です。ICT 機器の効果的な活用や、個に応じたきめ細やかな指導を通して、子どもたちが「わかる」「できる」と実感できる授業づくりに努めてまいります。

さらに、**地域に開かれた教育活動の推進**です。公民館や地域の皆様との連携を深め、体験活動を通して地域のよさに触れ、ふるさとへの愛着を育てていきたいと考えております。

学校・家庭・地域がそれぞれの立場で子どもたちの成長を支え合いながら、共に歩いていくことが、「地域から応援される学校づくり」につながるものと考えております。今年度もその実現に向けて、教職員一同、心を一つにして取り組んでまいります。保護者の皆様には、本校の教育活動へのご理解とご協力をいただきますとともに、引き続き温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

校長 宮本 秀人